



菊地 洋一 議員

# 「教育のまち南相馬」を目指して

**問** 誰もが自分の子どもには、良い環境で勉強をさせたいと考える。「教育のまち南相馬」とスローガンを掲げ、高い目標を設定し、結果を出す教育の充実が必要と考える。市の見解を伺う。

**答** 教育のまち南相馬を目指すことは、重要なことだと考える。市当局と協議し、どのようなスローガンが望ましいのか考えていきたい。

**問** 英語は誰もが必要と考える中、中学・高校と学ぶが、英会話ができる人は少ない。南相馬市の子どもたちがグローバルに活躍するために英語が話せるまで教育すべきと考える。英会話ができる取り組みについて市の見解を伺う。



中学校授業風景

**問** 福島ロボットテストフィールド関連等外国人客の対応などから英語が必要である。英会話の習得に取り組み「市民が英会話のできるまち南相馬」を掲げた事業展開について市の見解を伺う。

置している。幼稚園から高校までの中で、英語を学習しながらコミュニケーション能力を高め、英会話ができる環境が整っていくと考える。

**答** 英会話の必要性は増していく。生涯学習センターが実施する自主事業などあらゆる世代の市民の皆さんが英会話を学習できる環境整備に努めて行く。

**質問を終えて**  
「教育のまち南相馬」を掲げ、移住・定住で人口を増やそう。

- その他の質問
- ①教育振興基本計画の成果について
  - ②教職員の校務負担軽減について
  - ③ほ場整備事業の施工について



竹野 光雄 議員

# 小高区にもパークゴルフ場を!!

**問** 南相馬市のパークゴルフ場の施設は、津波により流出した牛島パークゴルフ場と暫定利用の菅浜ニューコースポーツ広場の代替えとして、鹿島区川子地区7万124平方メートル全6コース、54ホールで運営しています。小高区へ帰還した愛好者にとっては遠方となり、交通機関に対して難儀していることから小高区内へも施設整備が必要と考えるが見解を伺う。

**答** 市全体のパークゴルフ場としまして、平成28年10月にオープンしたところであり、利用者も増加しているが、施設の受入能力はまだあることから、新たなパークゴルフ場の整備は難しいと考える。

**問** 帰還した方々の足の確保とが、遠方だから、行けないとの声もある事から今後構築の可能性を見出すべきである。また地域によっては、行政区で自前でランドゴルフ場等、整備している所もある事から、支援や補助等必要であるが見解を伺う。



南相馬市パークゴルフ場

**問** 津波被害農地の災害復旧事業計画は

**答** 帰還した住民の健康増進と、地域コミュニティの再生は重要であり、相談があれば対応していきます。

**問** 震災前にほ場整備が完了した。津波被害を受けた大井塚原、桃内北、浦尻西、小高南部の今後の計画について伺う。

**答** 2地区約150ヘクタールは、今年度発注となり、残り2地区22ヘクタールは、次年度発注となる。

**質問を終えて**  
南相馬市の農業は、大きく変わります。ほ場整備のスピードが必要不可欠である。

- その他の質問
- ①農業者への支援について
  - ②移住促進人材確保について
  - ③酪農復興事業の進め方について



栗村 文夫 議員

# 外国人が安心出来る環境整備を

**問** 市内に居住している外国人の国籍や在留資格の状況について伺う。

**答** 6月1日現在、47名の登録となっており、主な国籍は、フィリピン124名、ベトナム113名、中国101名、他20カ国で、技能実習220名、永住者96名、技術、人文知識・国際業務39名、日本人の配偶者35名他11名の在留資格となっております。

**問** 外国人向けの情報誌や防災マニュアル等に「やさしい日本語」を取り入れる自治体等が各地で増えている。

「やさしい日本語」を活用する取り組みは有効であると考えが見解を伺う。

**答** 県や市の国際交流協会の助言等も頂きながら、やさしい日本語による防災のリーフレット等の作成や、やさしい日本語による防災講座等を検討してまいります。

**問** 今後益々増えていく外国の方々にとって、外国の生活で分からないことや悩み事や相談事トラブル等も出てくること予想される。市として横断的・俯瞰的に対応できる体制や窓口、人材が今後

必要になってくると思うが見解を伺う。

**答** ワンストップサービスを出発するような場合によっては新しい組織とか、そうしたものの中で市も関係団体も入って外国人が安心して暮らせる、外国人を安心して受け入れられる環境をつくっていきたくと考えています。

**質問を終えて**  
全ての人が安心安全に生活できる環境を、みんなで協力しあい作っていきましょう。

- その他の質問
- ①生活保護受給者熱中症対策の取組み状況
  - ②観光資源としての北泉海水浴場の活用
  - ③環境省による除去土壌再生利用について



やさしい日本語マップ



志賀 稔宗 議員

# 英語教育の充実で魅力アップを

**問** 子育て世代に選ばれるまちのため魅力ある教育環境の充実にどう取り組むのか。

**答** ふるさと南相馬市を愛し誇りをもち成長できるような馬野馬追い等地域の伝統文化の学習や報徳仕法に基づく至誠(まごころ)学を推進。地域の産業や高等教育機関と連携したキャリア教育プログラム、英語教育の充実。英語教育推進等魅力ある教育環境に努める。

**問** 英語教育の重点的取り組みが魅力的で効果的と考えるが。

**答** 外国語に特化する事は非常に有効だ。小中高一貫教育で英語で授業をする特区に選ばれ市外からも非常に多くの子供たちが通学している事例がある。

**問** 子育で世代に選ばれるまちのため魅力ある教育環境の充実にどう取り組むのか。

**答** ふるさと南相馬市を愛し誇りをもち成長できるような馬野馬追い等地域の伝統文化の学習や報徳仕法に基づく至誠(まごころ)学を推進。地域の産業や高等教育機関と連携したキャリア教育プログラム、英語教育の充実。英語教育推進等魅力ある教育環境に努める。

**問** 英語教育の重点的取り組みが魅力的で効果的と考えるが。

**答** 外国語に特化する事は非常に有効だ。小中高一貫教育で英語で授業をする特区に選ばれ市外からも非常に多くの子供たちが通学している事例がある。

- その他の質問
- ①市営住宅の早期公募の取組みについて
  - ②河川の堆砂と雑木の対策について
  - ③健康づくりが盛んなまちについて

**質問を終えて**  
新しい時代の幕開け。柔軟な発想と意識改革で南相馬の魅力アップにつなげたい。